

3月17日

From: 米田雅子

Subject: TRC 情報提供/救援物資等について

建設トップランナー倶楽部幹事会の皆様へ

今回、被災された地域の幹事様、本当に大変とは存じますが、どうか頑張って下さい皆様と社員、ご家族のご無事を心からお祈りしています。

幹事会の仲間の多くから、何とか力になりたいというメールを戴いています。

深松様から、「多くの励ましのメールに感謝しています。復旧に忙殺されて返事を出す時間がないので、皆様によろしくお伝え下さい」との伝言でした。

和仁様、原様、文字様をはじめ、救援物資に関わるご連絡もありがとうございます。

救援物資や義援金は、すでに多くの建設業協会や自治体が集め始めています。

内閣府では、民間、個人からの救援物資を引き受けております。

(内閣府の現状は、東京で物資をあつめるので精一杯で、いつ・どこへ運ぶかは未定のものが多いようです)。

あれこれ手を尽くしました、要望のあった特定の方への配送ですが、残念ながら、支援物資ですので、固定先への配送はできないそうです。(岩手県久慈地方では郵便は届くとのこと)

今回の災害は、中央の統制が強く、「政府や自治体の要請を受ける」形でなければ、緊急車両の扱いも難しいようです。

すでに、大手ゼネコンをはじめ、業界団体が本格的に動きだしており、皆様のところにも、業界等から技術者の派遣要請等がきている企業もあると思います。どうか気をつけてお仕事をなさってください。

通信手段と物流が復帰してくれば、また状況は変化すると思います。

追伸：大見海事様の起重機船の待機につきましては、本日、岩手県土木部港湾課、防衛省にも伝えました。